

変える力を、ともに生み出す。



NTT DATAグループ

ファイル転送ツール

BABYLON FT のご紹介



株式会社NTTデータビジネスブレインズ
ビジネスソリューション事業部
パッケージソフトウェア部

**御社におかれましては益々のご清栄と存じ、お慶び申し上げます。
また、平素は弊社に対するご厚情を賜りまして誠にありがとうございます。**

**さて、この度は弊社、ファイル転送ツール「BABYLON-FT」のご紹介をさせていただく機会を
頂戴し、厚く御礼申し上げます。**

**今回のご提案は、御社のファイル転送業務に関わる信頼性の向上 および コストメリットの
向上に貢献できるものと自負しております。**

本ご提案について、是非ともご検討下さいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

INDEX

- 01 「BABYLON-FT」とは？
- 02 ファイル転送に関する課題
- 03 「BABYLON-FT」で解決！
- 04 主な機能のご紹介

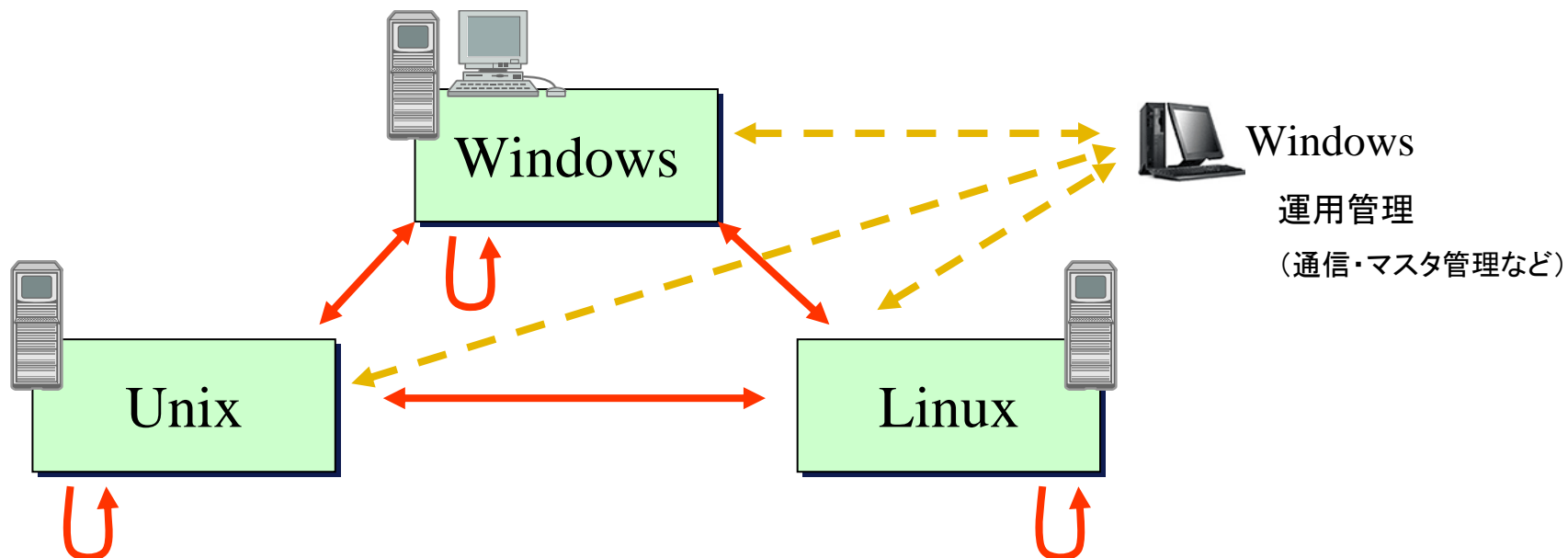
(参考)

・動作環境 / 制限事項

1. 「BABYLON-FT」 とは？

1. 「BABYLON-FT」とは？

アプリケーション間のデータ転送を、
より確実に、よりシームレスに実現するファイル転送ツールです



2. ファイル転送に関する課題

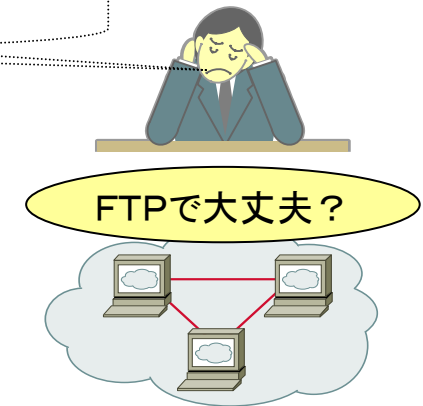
- ① FTPの利用
- ② 運用できるシステムにするには

2. ファイル転送に関する課題 ① ~ FTPの利用 ~

FTPで運用するには、信頼性・機能面で不安がある

- ・ 通信エラーが発生しても、把握できない場合がある。
- ・ 再送信時には、最初から送り直し・・・。
- ・ 通信帯域を使いきってしまう・・・。
- ・ 前／後処理の制御ができない・・・。
- ・ 管理機能がない・・・。

などなど・・・



FTPでの運用では、リスクがいっぱい！

2. ファイル転送に関する課題 ②

～ 運用できるシステムにするには ～

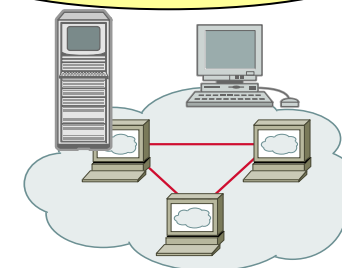
変える力を、ともに生み出す。
NTT DATAグループ



ひとえに「ファイル転送」といっても、運用を考えないと・・・

- ・ わずらわしい運用管理に、どのように対応するのか・・・？
→ 送受信状況の管理・自動再送・ジョブ一括管理
- ・ ネットワークに迷惑をかけないのは当たり前・・・。
→ ネットワーク負荷(帯域制限)・転送速度・圧縮転送
- ・ 様々な業務の中にどのように組み込めば良いのか・・・？
→ アプリケーション連携・リモートジョブ起動・コード変換

こんなことも必要！

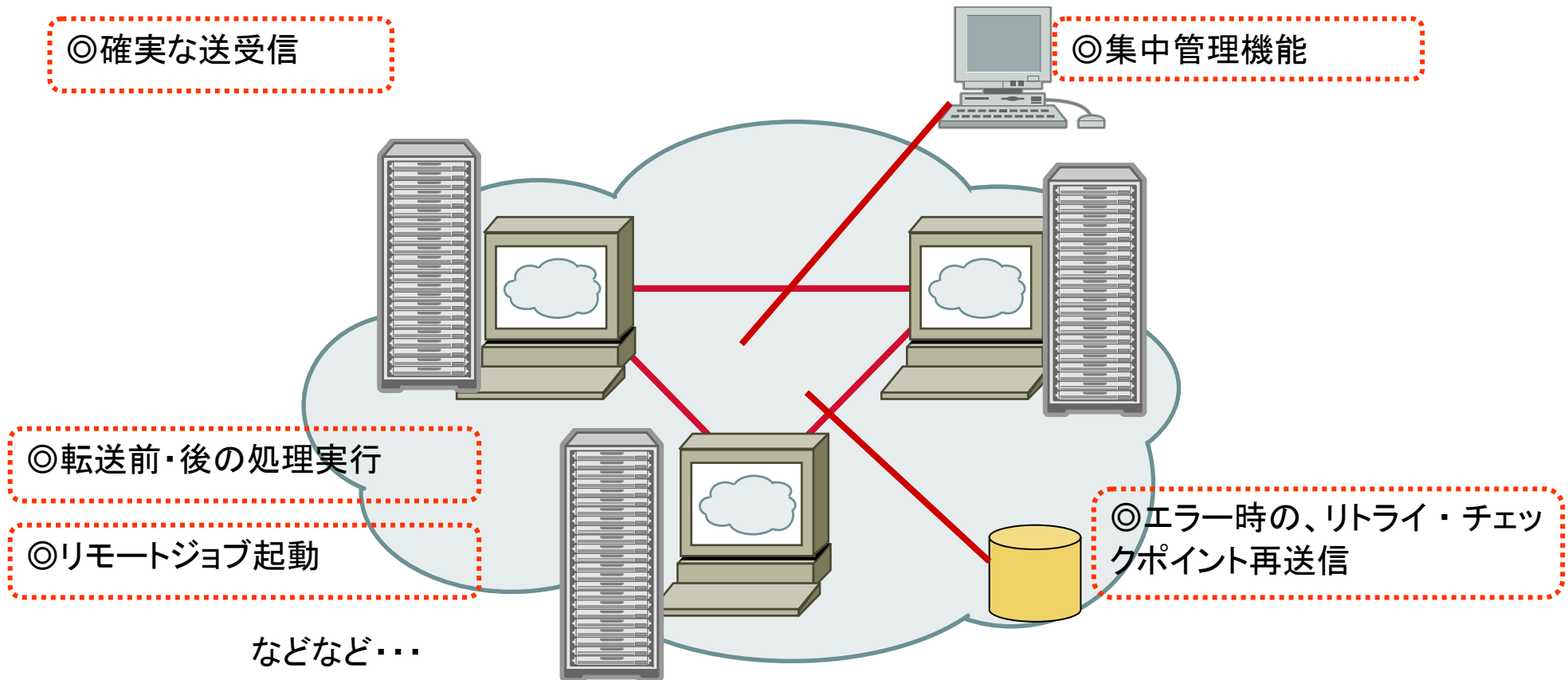


などなど・・・

業務に組み込むには、課題がたくさんある！

3. 「BABYLON-FT」 で解決！

3. 「BABYLON-FT」で解決！

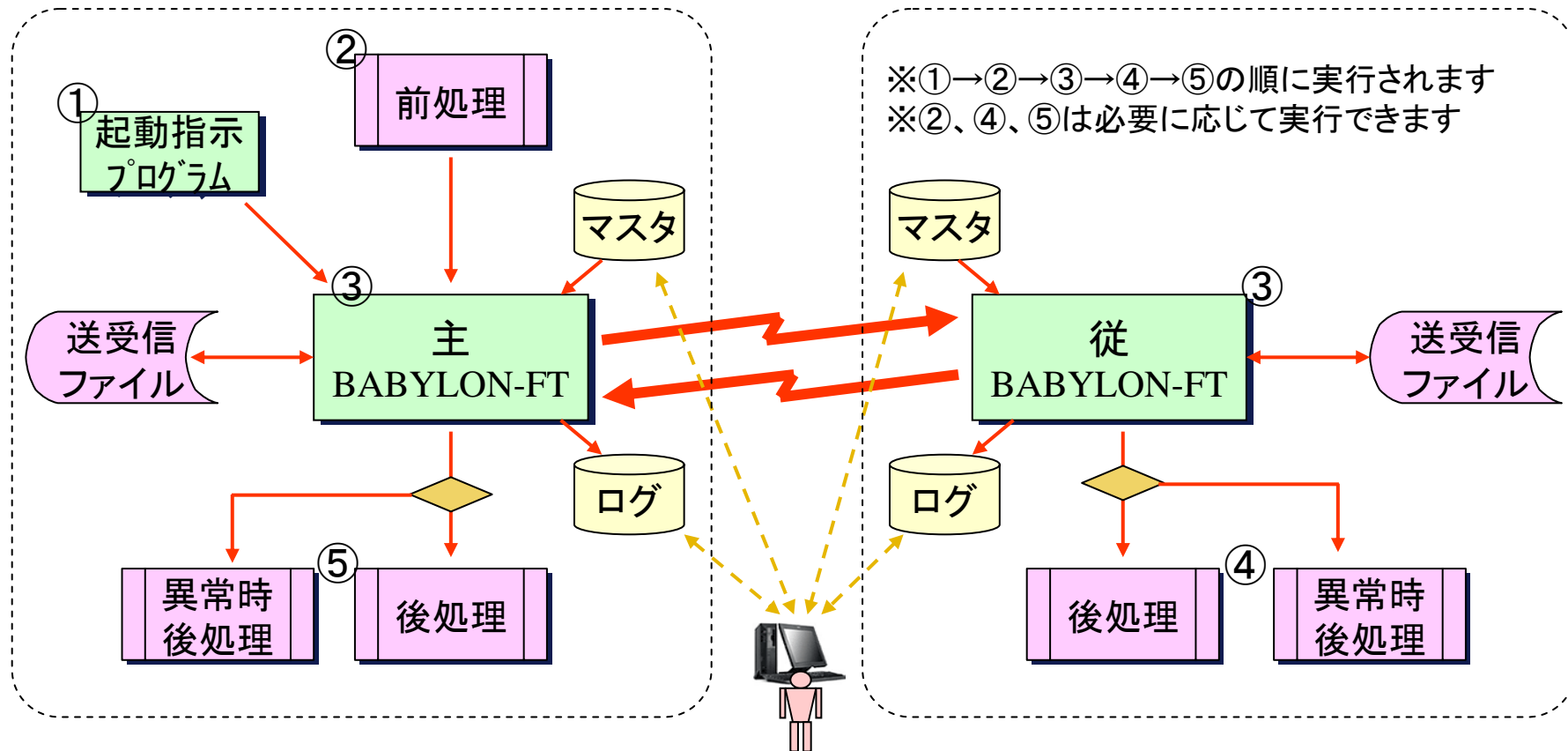


TCP/IP上で、独自プロトコルによるメッセージ保証を実現！

4. 主な機能のご紹介

- ① 実行概念と仕組み
- ② B S F
- ③ コード変換とデータ変換
- ④ データ仕分け・配送
- ⑤ スケジュール
- ⑥ 実行結果の確認・ログ

4. 主な機能のご紹介 ① ~ 全体動作概要図 ~



※ 従側のBABYLON-FTが連携しながら動作します。

※ 側の転送前・後処理、従側の後処理(リモートジョブ)は、必要に応じて実行することができます。もちろん異常時には特別な処理を行うことも可能です。

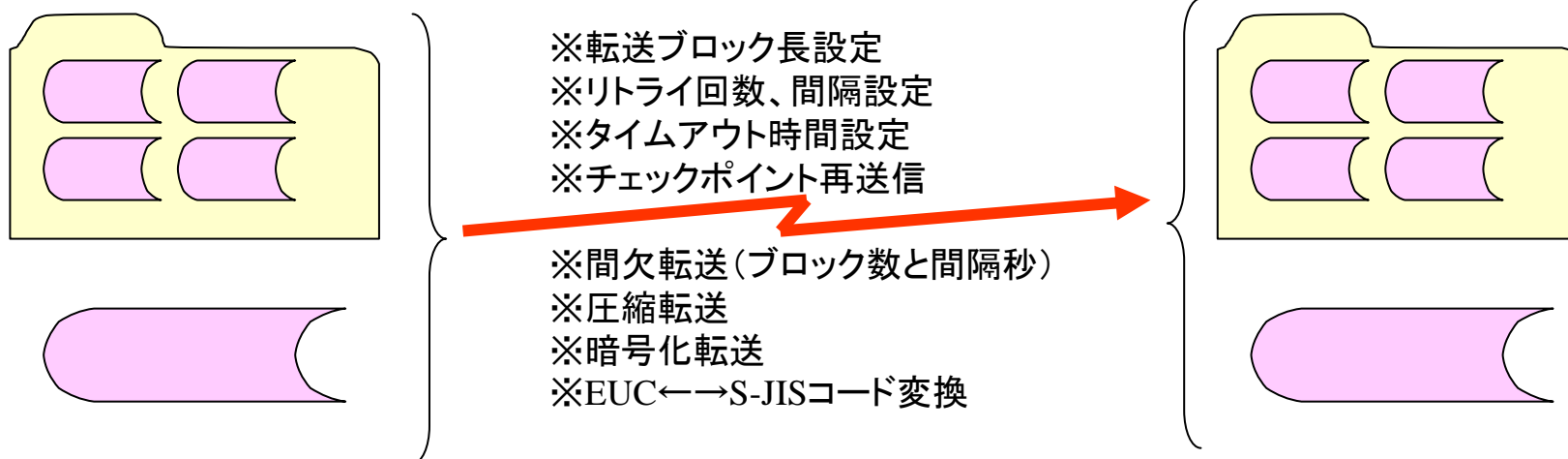
4. 主な機能のご紹介 ② ～ ファイル転送時の詳細機能 ～

変える力を、ともに生み出す。
NTT DATAグループ



➤ ファイル転送時には、下記の詳細機能が指定できます。

- ※単独ファイルの送受信
- ※ファイル名のワイルドカード指定での送受信
- ※フォルダ単位の送受信



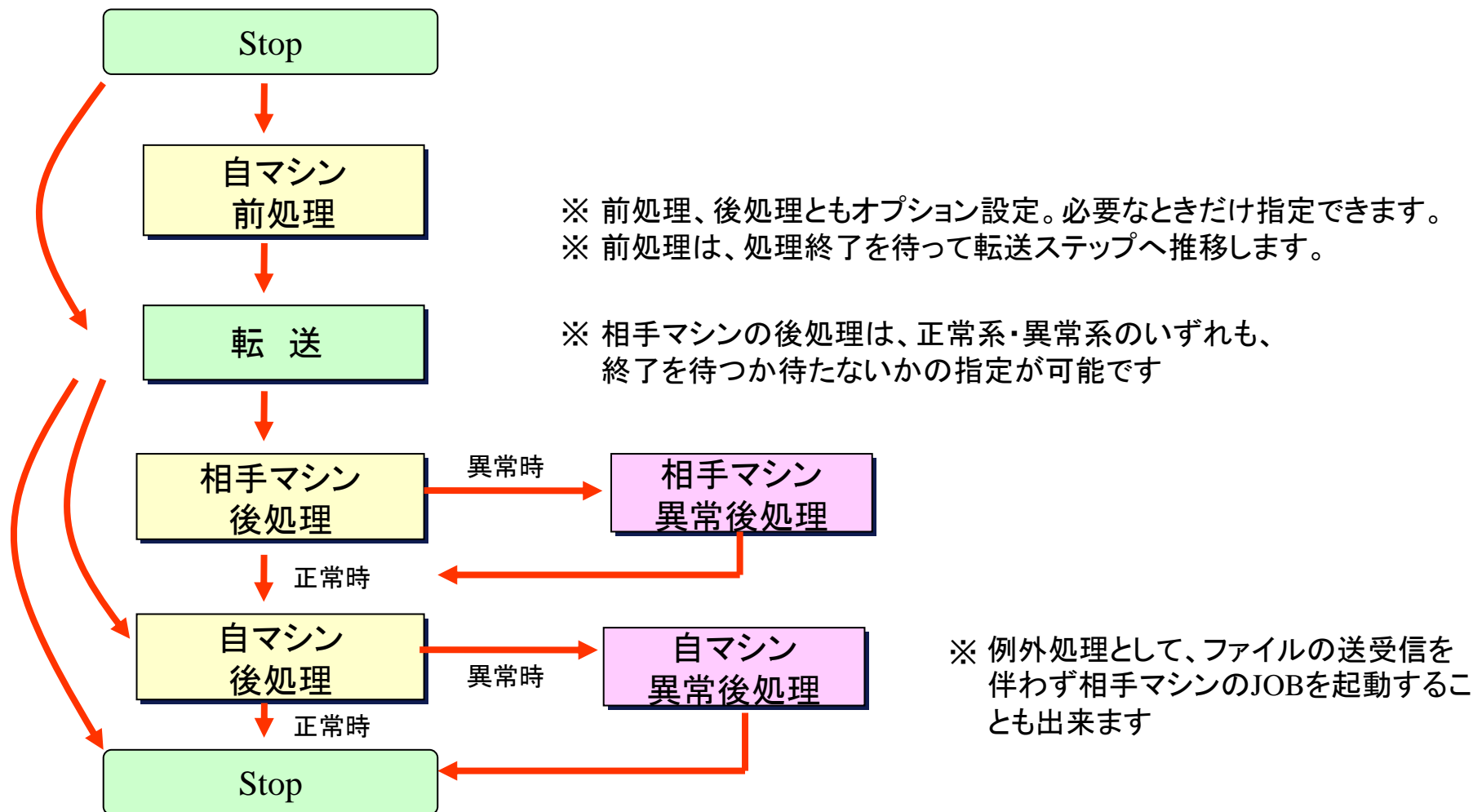
- ※ZEROバイトのファイルを転送するかしないかの指定
- ※転送ファイルの上限バイト指定
- ※転送後、削除処理の指定

※ファイル出力時の処理

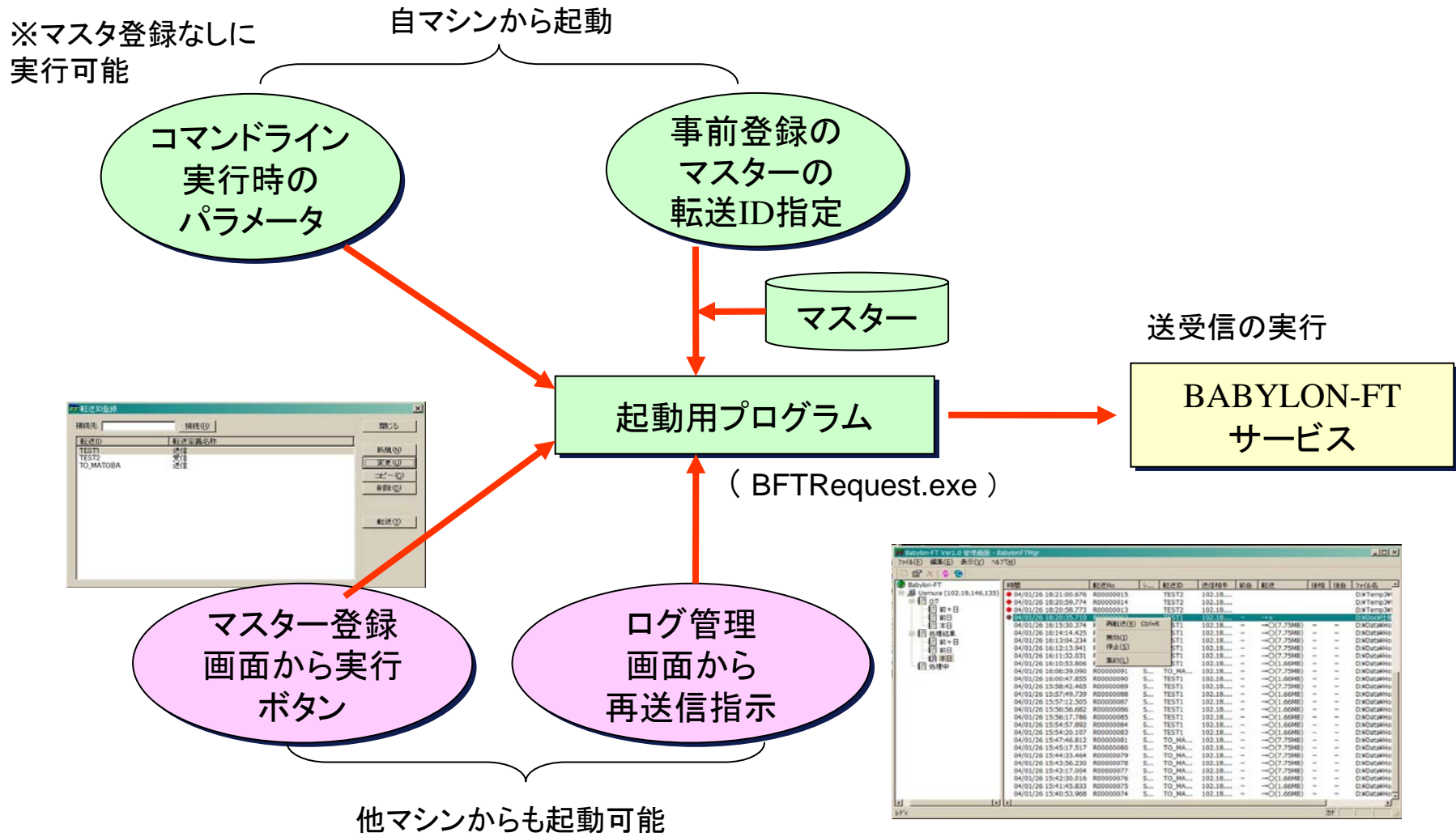
- ・上書き出力
- ・連番を付加して出力
- ・ファイルがあれば、エラーとする
- ・ファイルがあれば、追加する
- ・ファイルがあれば、一定時間Wait後、指定回数だけ再処理(指定回数後はエラー)

4. 主な機能のご紹介 ③

～ 送受信に連動する前・後処理(詳細) ～



4. 主な機能のご紹介 ④ ~ 送受信処理の実行イメージ ~



4. 主な機能のご紹介 ⑤ ~ 画面サンプル ~

The image displays two screenshots of the Babylon-FT Ver1.10 software interface. The top screenshot shows the 'Master Registration' (マスタ登録) screens, which include a list of transfer IDs and a detailed configuration dialog box. The bottom screenshot shows the 'Management' (管理) screen, which displays a log of transfer activities.

マスタ登録画面① (Master Registration Screen 1): Shows a list of transfer IDs with columns for ID, Name, Type, and Host.

転送ID	転送定義名称	タイプ	ホスト
ACOS-R(NNN)H	本番(17560)用ACOS(全て無し)受信	受信	102.4.128.1
ACOS-R(NNN)K	閉路(17562)用ACOS(全て無し)受信	受信	102.4.128.1
ACOS-S(NNN)H	本番(17560)用ACOS(全て無し)送信	送信	102.4.128.1
ACOS-S(NNN)K	閉路(17562)用ACOS(全て無し)送信	送信	102.4.128.1
ACOS-S(NNN)KS	閉路(17562)用ACOS(全て無し)SYSOUT送信	送信	102.4.128.1
ACOS-S(NYN)K	閉路(17562)用ACOS(相手後処理)送信	送信	102.4.128.1
	前処理あり)送信	送信	102.4.128.991
	4受信(全て無し)	受信	N-P0014
	4受信(全て無し)ワイルドカ...	受信	N-P0014
	4送信(全て無し)	送信	N-P0014
	4送信(全て無し)ワイルドカ...	送信	N-P0014
	4送信(全て無し)ワイルドカ...	送信	N-P0014
	4送信(全て無し)送信後...	送信	N-P0014
	4送信(全て無し)送信後...	送信	N-P0014
	全て無し)受信	受信	102.18.130.28
	全て無し)送信	送信	102.18.130.28

マスタ登録画面② (Master Registration Screen 2): Shows the configuration dialog for a transfer ID, including fields for name, host, and various options.

管理画面 (Management Screen): Shows a log of transfer activities with columns for time, transfer number, ID, and file name.

時間	転送No	転送ID	送信相手	前自	転送	後相	後自	ファイル名
04/01/26 18:21:00.676	R00000015	TEST2	102.18....	-	-	-	-	D:\Temp3\...
04/01/26 18:20:59.774	R00000014	TEST2	102.18....	-	-	-	-	D:\Temp3\...
04/01/26 18:20:58.773	R00000013	TEST2	102.18....	-	-	-	-	D:\Temp3\...
04/01/26 18:20:35.710	R00000007	TEST1	102.18....	-	→x	-	-	D:\Docy\仕...
04/01/26 16:15:30.374	F...	ST1	102.18....	-	→○(7.75MB)	-	-	D:\Data\WHO
04/01/26 16:14:14.425	F...	ST1	102.18....	-	→○(7.75MB)	-	-	D:\Data\WHO
04/01/26 16:13:04.234	F...	ST1	102.18....	-	→○(7.75MB)	-	-	D:\Data\WHO
04/01/26 16:12:13.941	F...	ST1	102.18....	-	→○(7.75MB)	-	-	D:\Data\WHO
04/01/26 16:11:32.031	F...	ST1	102.18....	-	→○(7.75MB)	-	-	D:\Data\WHO
04/01/26 16:10:53.806	F...	ST1	102.18....	-	→○(1.66MB)	-	-	D:\Data\WHO
04/01/26 16:06:39.090	R00000091	S... TO_MA...	102.18....	-	→○(7.75MB)	-	-	D:\Data\WHO
04/01/26 16:00:47.855	R00000090	S... TEST1	102.18....	-	→○(1.66MB)	-	-	D:\Data\WHO
04/01/26 15:58:42.465	R00000089	S... TEST1	102.18....	-	→○(7.75MB)	-	-	D:\Data\WHO

(参考 ・ その他)

(参考) 動作環境 / 制限事項

<動作環境>

	O S	備 考
Microsoft	Windows2000 / XP	メモリ 256MB以上
Linux	RedHat Linux 7.2 以上	メモリ 256MB以上
UNIX	HP-UX 10.0	メモリ 256MB以上

※その他、動作環境毎に、制限事項はお問い合わせ下さい

変える力を、ともに生み出す。

NTT DATAグループ



株式会社NTTデータ ビジネスブレインズ

ビジネスソリューション事業部 パッケージソフトウェア部

本 社 〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルA館
TEL:050-3481-7118 FAX:050-3481-7112

大阪支社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-4-1 備後町山口玄ビル
TEL:06-6222-7560 FAX:06-6229-8025

URL <http://www.nttd-bb.com/>

・BABYLON-FT は、株式会社NTTデータビジネスブレインズの商標です。

・その他、記載の社名および製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。